

問1 ふりこのふれはばを10度から30度に変えて実験を行うとき、1往復する時間はどのようになりますか。

問2 ふりこの長さ、ふりが1往復する時間の間には、どのような関係がありますか。

問3 ふりこのふれはばとは、おもりが一番左にあるときの糸の位置と、どこの位置との間にできる角の大きさのことですか。

問4 ふりが1往復する時間を正確に求めるとき、一般的にどのような方法で計算しますか。

問5 ふりが10往復する時間を測ったところ、20秒でした。このふりが1往復する時間は何秒ですか。

問6 ふりが同じ時間で往復する仕組みを利用して作られた、時間を計るための道具は何ですか。

問7 ふりが1往復する時間を今よりも長くしたいとき、ふりこの長さをどのように調整すればよいですか。

問8 ふりを左端からはなしたとき、どのような動きをすると「1往復」したことになりますか。

問9 ふりこの長さを正しく測るとき、どこからどこまでの長さを測ればよいですか。

問10 ふりを動かすとき、おもりは糸のどの場所につるしますか。

問11 ふりこの長さを正しく測るときは、糸をつるす点から、おもりのどこの部分までの長さを測ればよいですか。

問12 糸におもりをつけて、左右にふらせるもののことを何といいますか。

問13 ふりこを作るときに、糸の先につけるものは何ですか。

問14 ふりこのおもりが高いところから低いところに動くとき、おもりの速さはどのように変化しますか。

問15 ふりが10往復する時間を3回はかったところ、1回目が12秒、2回目が11秒、3回目が13秒でした。このとき、1往復する時間は何秒になりますか。

問16 ふりこのふれはばを変えたとき、ふりが1往復する時間はどのようになりますか。